

## 4. ホイールの組み立て

### クロスマックス エンデューロおよびクロスマックス エンデューロ ディスクのスポークに関する重要事項

クロスマックス エンデューロとクロスマックス エンデューロ ディスクのホイールのスポークは、ステンレススチール製で、ジクラルスポークと同様にインテグレートッドニップルを備えています。このニップルはスポークから取り外すことはできません。このシステムでは、リムのフォードリルとスポークニップルの間に使われるスクリューオンアイレットは使用していません。

ニップルが破損した場合は、スポークを交換しなければなりません。ニップルは決してスポークから外さないでください。再び装着して使用すると、安全性が損なわれる恐れがあります。

ジクラルスポークと同様に、スポークニップルは直接、リムにねじ込まれています。

このホイールのスポークニップルには、赤いポリアミド製ブレーキリングが組み込まれています。このため、スレッドロックを使う必要はありません。

ホイール組み立ての際に、このニップルがリムのネジ穴に正しくはめ込まれるように、ブレーキリングが見えなくなるまで、各ニップルを締めてください。すべてのスポークが正しくリムに取り付けられたら、各ニップルを1回転分締めてください。ここで、テンションを調整し、ホイールの振れ取りを確認します。

ニップルでスポークが回転する可能性が低くなるよう、リムの各フォードリル穴は、いったんリムに開けられると、スポークが動く方向（フリーホイール側またはその反対側、ディスク側またはその反対側、ブレーキスポークまたはプリングスポーク）に向けられます。

したがって、ホイールは以下の指示に従い、リム上で正しい方向に組み立ててください。

### 4.1. コスモス、キシリウム エキップ、クロスランド、クロスマックス エンデューロ、クロスマックス エンデューロ ディスク ホイールのスポークの交換

#### 必要なツール

- ニップルレンチ（コスモス、キシリウム エキップおよびクロスランドのホイールの場合）
- ニップルレンチアリユ M40494 または M40652（クロスマックス エンデューロおよびクロスマックス エンデューロ ディスクのホイールの場合）
- テンションメーター 1台 + テンション換算表（使用テンションメーターに対応する）

- コスモス、キシリウム エキップ、クロスランドのホイールのスポークニップルも交換する場合は、先にリムテープを外す必要があります。クロスランドホイールの UST リムテープは、一度外したら再使用することはできません。
- クロスマックス エンデューロまたはクロスマックス エンデューロ ディスクのホイールで、3 本以上のスポークが破損したホイールを修理する場合は、ホイール全体のテンションを低くすることをお勧めします。破損したスポークを交換する前に、各ニップルをブレーキリングの限界まで緩めてください。

1. ニップルレンチを使ってスポークニップルを緩め、テンションを低くします。
2. コスモス、キシリウム エキップ、クロスマックス エンデューロのフロントホイールの、ハブキャップを外してください。
3. スポークを切り込みから外します。
4. 新しいスポークを切り込みに入れ、組み合わせが正しいことを確認します。
5. コスモス、キシリウム エキップ、クロスマックス エンデューロのフロントホイールの、ハブキャップを元のように取り付けてください。
6. スポークニップルを締め、テンションを調整します（各ホイールに適用されるテンションについては製品のページを参照）。
7. ホイールの横方向と縦方向の位置が正しいかを確認します。

スポークにはアンチローテーションシステムが装備されており、ハブのところで回転しないようになっています。スポークは、そのテンション設定時に自動的にハブに固定されます。

ニップルが ABS タイプ（クロスランド、コスモス、キシリウム エキップ）、またはブレーキリングを組み込んだもの（クロスマックス エンデューロ、クロスマックス エンデューロ ディスク）であるため、スレッドロックを使う必要はありません。

